

# クルド火山緊急砂防事業



事業地域内の砂防施設

## 借款概要

承諾額/実行額	3,246百万円/3,235百万円
借款契約調印	1991年9月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年10月

## 事業概要

砂防施設（砂防ダム等）を建設し、もってクルド火山噴火による火山碎屑物が降雨により侵食されて発生する2次ラハール（火山泥流）の被害を軽減するもの。

## 評価結果

本事業の実施機関は事業効果を定量的に測定するデータを保有していなかったが、本事業の効果を受益者インタビュー結果（対象100世帯）から見ると、事業完成前は9割の世帯が、「家族の死亡・重症」、「家屋の損失・損壊」等の被害を受けていたのが、完成後にはそういった被害は解消され、「大雨の時は危険を感じる」等の意識はほぼ解消されている事がわかる。本事業に対する総合的満足度については、約9割が「満足」と回答した。また、砂防施設と併せて建設された河川横断道路や小水力発電システムも地域コミュニティの生活利便性向上に効果をもたらしている。

本施設の維持管理に関しては、特に1997年の通貨危機以降は予算不足により適切な維持管理活動の実施が困難となっており、砂防施設の損傷・劣化が進行している。本事業の全般に亙る効果持続のためには同国政府の自助努力が必要とされるが、施設の修復や補修後の持続性確保に関し援助効果促進調査（SAPS）を通じて今後の対応策の策定につき支援を行っている。